

いぬなし青葉

令和6年12月20日

第17号

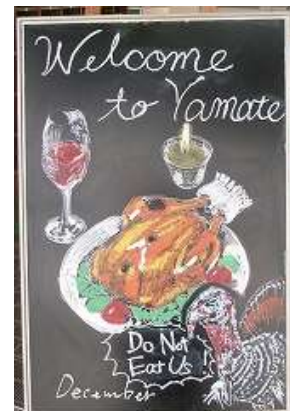
校長 山下英樹



山手中HP

● 2学期の振り返りを、冬休み・3学期にいかそう

本当に月日のたつのは早いものです。長いと思っていた2学期も来週の月曜日で終わりです。みなさんにとってどんな2学期でしたか？ 9月の始業式では、パリオリンピックのスケートボード男子ストリートで最後のランで逆転し金メダルを獲得した堀米雄斗選手の「**1%も可能性があるなら**」という言葉を紹介し、「**チャレンジする2学期にしましょう**」と話をしました。2学期を振り返って、どんなチャレンジをしましたか？ 学習面でのチャレンジはどうでしたか？ 体育祭や文化祭など行事への取組においてどんなふうに頑張りましたか？ 部活動の取組はどうでしたか？ 係の仕事やお家での役割を果たす中で頑張ったことはありますか？ 人間関係を広げたり、深めたりしましたか？ 地域ボランティアに参加する等、新たなチャレンジをしてみましたか？ 大きなチャレンジもあれば、小さなチャレンジもあつたでしょう。うまくいったこともあれば、目標に届かなかったこともあるでしょう。全力を出し切れたと自信を持って言える場面もあれば、もっとやればよかったなあと反省する場面もあるでしょう。



大事なのは、「これから」です。2学期の振り返りを、**冬休みや3学期の生活や取組にいかすこと**です。どのようにいかしていくか、自分が今からすべきことを言語化しておきましょう。特に3年生のみなさんは、受験校も決まり、目標達成に向けて、コツコツと積み上げていく日々です。来年の4月の自分の姿をイメージし、今やるべきことに丁寧に取り組んでいきましょう。「**なぜば成る**（なぜばなる=どんなことでも強い意志をもってやれば、必ず成し遂げられる）」です。

【生徒の活躍紹介】●第53回三重県小中学校競書会において、次の13人が入賞しました。

特等 1年 []さん 2年 []さん
[]さん 3年 []さん
一等 1年 []さん 二等 1年 []さん

- 令和6年度第107回北勢地区6人制ジュニアバレーボール大会で、男子バレーボール部が3位に入賞しました。この大会の優秀選手に、2年生の[]さんが選ばれました。
- 三重県中学生新人テニス大会において、男子は優勝、女子は5位入賞を果たしました。この結果により、男女とも12月22日に静岡県草薙総合運動場で行われる**東海大会**に出場することになりました。
- 男子バレーボール部の[]さんが、12月25日からA s u eアリーナ大阪で行われる**JOCジュニアオリンピックカップ・第38回全国都道府県対抗中学バレーボール大会**に、三重県代表チームの一員として出場します。

【保護者のみなさまへ】● 熱中症対策のため、体育祭等、予定変更のあった2学期でした。様々な面において、ご理解、ご協力いただき、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。子どもたちの頑張りもあり、令和6年を無事に終えられそうです。3学期もよろしく願いいたします。

- 12月28日(土)～1月5日(日)は**学校閉校日**となるため、**学校の電話はつながりません**。冬休み期間中にご用の場合は、平日の8:30～17:00に、ご連絡ください。(Tel. 330-0046)
- 冬休み中は、子ども同士で出かける機会が増えます。また、12月は交通事故が増える時期でもあります。**「自転車は左側通行」「歩道や横断歩道では歩行者優先」「交差点では一旦停止し、左右の確認をしてから渡る」「ヘルメットをかぶる」**など、事故にあわない、事故を起こさないよう、お子さんの安全意識を高めていただくよう、お声掛けをお願いします。また、冬休みにはクリスマスやお正月など、楽しい行事が多く、生活リズムが崩れたり、開放的になったりしやすい時期です。また、SNSに接する機会も増えると思われます。**自分自身をきちんとコントロールし、責任のある行動ができるよう**、お声掛けをお願いします。
- 2年生とその保護者には連絡済みですが、職場体験学習を12月から2月に変更しました。それに伴い、**学校公開**を1月27日(月)～31日(金)に変更します。詳細は12月13日配信のH&Sをご覧ください。

【重要なお知らせ】3学期から平日の電話がつながる時間を1時間繰り上げ、午後6時までに変更します。教職員の時間外勤務時間の縮減のための取組の1つです。ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

● 女子駅伝部 全国の舞台で堂々の走りでした！

12月15日（日）に滋賀県野洲市の希望が丘文化公園で、全国中体連主催 全国中学校駅伝大会が行われ、本校の女子駅伝部が三重県代表として出場しました。10月のチーム結成時からこの大会を目指して練習に取り組み、三泗地区予選、県大会で力を出し切ってきました。そしてつかんだ全国大会の切符。ここまで本当によく頑張りました。



当日は、各県の厳しい予選を勝ち抜いてきた全国の猛者（もさ）たちがハイペースでレースを引っ張ります。そんな中、山手中の選手たちは、今持てる力をすべて出し切り、36分でゴールしました。本当によく頑張りました。素晴らしい走りでした。また、全国の舞台を経験したという「ほこり」を自信として、これからの自分たちの生活にいかしてってください。この大会をもって、駅伝部は一旦解散となります。来年の10月に再結成しますので、その日に向けて、各自トレーニングを続けてください。

1・2年生のみなさん、全員が選手候補ですよ。

応援して下さった保護者・地域の皆様、そして、生徒のみなさん、本当にありがとうございました。

● あなたのSNSの使い方は大丈夫ですか？

11月の後半、交通事故で大切な家族（妻と3歳の娘さん）をなくした遺族に、脅迫メールを送っていた14歳の中学3年生の女子生徒が、書類送検されたという、衝撃的なニュースを目にしました。どのような背景があり、どんな思いで発信したのかわかりませんが、見ず知らずの、そして、辛く苦しい状況にある遺族に対し、なぜ、ひどい言葉を浴びせ、おどすメールを送ったのでしょうか？ また、そのような発信をすることで相手がどう感じ、そして、どのような影響があるのか、なぜ想像しなかったのか、不思議でなりません。



同じようなタイミングで、オーストラリアの議会在「16歳以下の子どもたちによるSNSの利用を禁止する法案」を可決したというニュースもありました。この法案が施行されるのは1年後ということですが、オーストラリアの中学生はSNSを利用できなくなります。言い換えると、オーストラリアでは、お酒やたばこのように、SNSも子どもの成長に悪影響を与える恐れがあるとして、制限されるわけです。

先日、2年生はヒューリアみえから講師を招き、「メディアリテラシー養成による人権教育」の授業を受けました。（3年生も昨年受講しました。1年生は来年受講予定） **「情報を正しく読み取り判断する力が必要」**

「SNS上の情報が本当なのか」「本当だとしても拡散してよいか」「自分の行動が誰かを傷つけていないか」等を考えていくことが大事と学びました。また、2年生は9月に、3年生は12月に、青少年育成室から講師を招き「SNS安心安全講座」を開催しました。（1年生は3学期に開催予定） この中で **「スマホは誰かを傷つけるために買ってもらったものではないはず」**という言葉が強く印象に残っています。

オーストラリアの法案を受け、日本でも子どものSNS利用について何らかの動きがあるかもしれませんが、みなさんが中学生の間に法律が変わることはないでしょう。法律が制限しない分、自分自身で自分自身の行動や発信をコントロールする必要があります。冬休みはSNSに接する時間が長くなります。画面の向こう側にいる誰かを想像しながらSNSと接していきましょう。

● 本を寄贈していただきました

伊藤製作所の会長 伊藤澄夫様から、本を寄贈していただきました。市内の小中学校および市内の県立高校、特別支援学校に計651万円の寄付をしていただきました。本校では、このお金で「学習マンガ 世界の歴史」全18巻など、合計24冊を購入していただきました。ありがとうございました。

